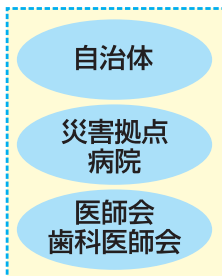


多職種連携の災害支援を担う 高度医療人材養成プログラム

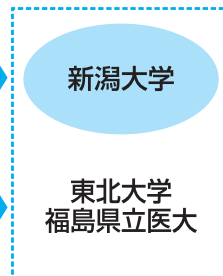
令和2年度 受講生募集

- ◆ 受講開始：令和2年4月から
- ◆ 募集期間：令和2年1月20日～3月15日
- ◆ 募集人数：医師・歯科医師コース … 10名
医療系専門職コース …… 15名
(看護師、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士、歯科技工士、
病院事務職員、行政職員、保健師など)
※人数について変更する場合があります
- ◆ 応募方法：当センターホームページ専用フォームより応募をお願いします

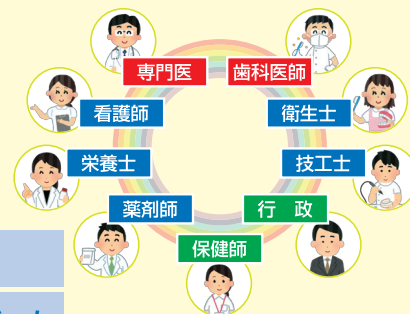
〈地域の災害医療対策と連携〉



〈全国の災害医療教育プログラムと連携〉



- 職種横断的専門的、医療支援チームの育成
- 災害のフェーズのニーズに応じた医療支援チームの派遣
- 慢性期・復興を見据えた専門医療支援チームの派遣



DVT対策チーム	口腔ケアチーム	慢性疾患対策チーム
DMAT支援チーム	心のケアチーム	生活習慣・栄養管理チーム

医療支援チームをコーディネーター

超急性期 ~3日 → 急性期 ~1週間 → 亜急性期 ~1ヶ月 → 慢性期 2ヶ月以降 → 復興期 年単位

「救う」を育てる
「経験」が支える
「未来」へ繋げる



お問合せ

熊本大学病院 災害医療教育研究センター

〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番1号 臨床医学研究棟7階
TEL: 096-373-7214 FAX: 096-373-7220 E-mail: info@kumamoto-dmerc.com
<https://kumamoto-dmerc.com/>





平成30年度文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」に九州大学歯学部と連携して応募し採択されました。本プログラムでは、医師会、歯科医師会および行政機関等の協力を得て、超急性期～急性期の支援に加え亜急性期～慢性期で問題となる慢性疾患等を対象とした長期的視野で活動可能な医療チームを構成する多職種の人材(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、栄養士等の医療職や行政担当者等)の育成を目指します。

医師・歯科医師を対象とした「医師・歯科医師特化コース」、看護師、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士、歯科技工士、病院事務職員、行政職員(保健師を含む)などを対象とした「医療系専門職コース」の2つのコースを設定しています。いずれも学校教育法第105条の履修証明制度に基づき、講義、実習および訓練のうち指定された必修科目を含む計120時間以上の履修にて構成されています。修業期間は2年間であり(必要時間の履修ができなかった場合は延長可)、平成31年度から4年間は受講料は無料です。履修終了者には履修証明書を交付します。

災害医療の課題

- 1) 災害規模・フェーズに応じた災害医療人材の養成
- 2) 職種横断的な災害医療支援チームの構築
- 3) 災害医療の後方支援コーディネーターの養成
- 4) 多職種間、地域との『顔の見える関係性』の構築
- 5) 地域の減災力の向上

カリキュラムの概要

- ◆ 学校教育法(法第105条等)に則ったカリキュラム
- ◆ 2年間の履修期間で必修、選択を含む120時間以上の講義、演習を履修
- ◆ 修了者には履修証明(Certificate)を交付
- ◆ e-Learning受講を活用、仕事を続けながら修了可能
- ◆ 多職種から構成される医療支援チームの演習
- ◆ 熊本地震被災地域拠点病院における実地研修

プログラムを通じて、以下のような人材を養成します。

- ① 災害時の医療と保健・福祉をつなぐ人材
- ② 自施設での防災担当を担う人材
- ③ 災害医療教育の普及を担う人材



必修科目／選択必修科目

- 災害総論
- ロジスティックス
- 救急医療
- 災害看護
- 災害薬事
- 栄養管理 など

選択科目

- 研修会参加 など



e-learning and simulation